ひだまり通信

第77号
2026年 秋

011-676-3131

ひだまりエッセイ

ＢＣＰ委員会では災害時の職員の安全確保と事業継続に向けた取り組みを推進しています。

委員会は毎月１回開催し、各事業所で作成しているＢＣＰ（事業継続計画）の策定状況や見直し内容の共有、課題の整理などを行っています。また、災害発生時に職員の安否や出勤可否を迅速に把握できるよう、有事出勤可否表の整備にも取り組んでいます。

防災グッズや非常用備蓄品の管理・点検も重要な活動の一つです。備蓄品の数量や使用期限を確認するだけでなく、防災ラジオをはじめとした新たな防災用品についても検討し、災害発生時により実効性の高い体制づくりをめざしています。

年１回の法人内研修では防災意識の向上に努めており、昨年度は災害時の初動対応をまとめたアクションカードをテーマに議論を行いました。過去には机上訓練も実施しており、今後も継続的な改善を通じて法人全体の防災力向上に貢献してまいります。

災害はいつ起こるかわかりません。だからこそ日頃の備えを大切にし、職員の皆さんが安心して働ける環境づくりを進めていきたいと思います。



ＢＣＰ委員会
委員長　小泉雪絵

ボランティア交流会

老蘇会では介護事業所等でボランティアさんに活躍していただいています。

お話相手・お茶出しと茶碗洗い・レクリエーションや体操を一緒に行ってもらう・麻雀や囲碁のお相手・季節の飾り絵作成など活動内容は多岐に渡ります。

曜日や活動場所が様々なボランティアさんが一堂に会し、日々の活動の事や心配事・これからやりたいことなど、お茶を飲みながら語り合う「ボランティア交流会」を８年ぶりに開催しました。

他のボランティアさんが活動している場所やサービス付き高齢者向け住宅を見学し、それぞれの活動を紹介。この交流会のお陰で開催できずにいた麻雀サークルのメンバーが集まりました。

皆さんの意見を聞きながら、今後の活動の発展につなげていきたいと考えています。

地域交流空間ひだまり
中村　明子



発行：医療法人財団
静明館診療所　静明館訪問看護ステーションののはな・そらいろサテライト　サービス付き高齢者向け住宅あいのて
小規模多機能型居宅介護事業所つるかめ　老蘇訪問介護事業所　静明館居宅介護支援事業所はれのひ